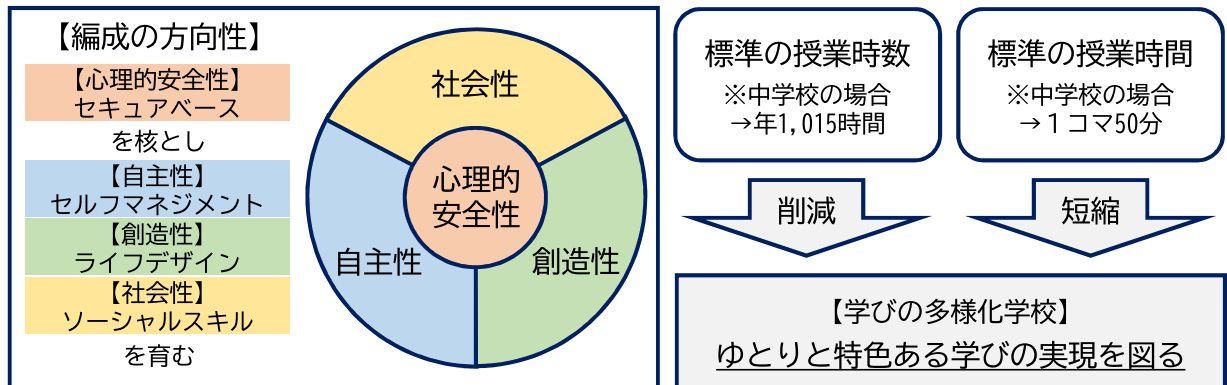


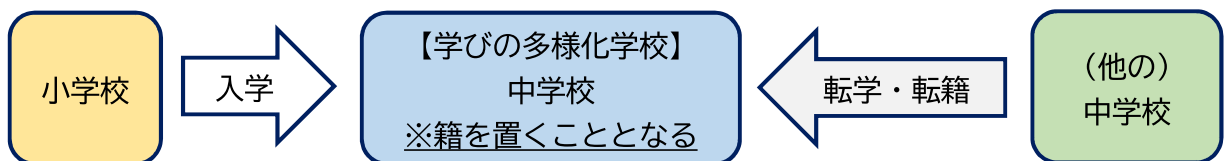
尼崎市における学びの多様化学校の方向性（現在の検討状況等の概要）

公教育を多様性のあるものにしていくため、通常の学校に通うことが困難となっている子どもの状況に応じた柔軟なカリキュラムの編成が可能な学びの多様化学校の設置に向け、基本方針に基づき、こどもセンターの視点に立って準備を進めています。

① 教育課程について



② 学籍について



③ 学校施設について

●校舎

成良中学校琴城分校の旧校舎跡地に
新築の平屋施設（約500㎡）と、
同分校の現校舎を渡り廊下でつなぎ、
両校舎を併用する予定



●運動場・体育館

琴ノ浦高等学校の
運動場・体育館を
利用する予定



④ 通学方法について

●学びの多様化学校における原則として
生徒の安全面を踏まえ、徒歩又は公共交通機関の利用による通学

●「学校へ行きたい」という思いをもったときに通いやすい環境を整えるため
生徒や居住地の状況を踏まえ、保護者による安全管理のもとに自転車による通学も可



⑤ 学校給食について

学校給食は、決められた時間に決められたものを食べる必要がある等の性質がある中、不登校生徒を対象とした学びの多様化学校においては、行動・自由の制限や拘束性は低減させた方がよいとの考えのもとに

生徒個々のニーズや状況に応じて昼食がとれるような環境づくりを目指していく
(家庭からの持参や購入の仕方を考えたり、食べる時間や場所を柔軟に対応したりできるよう検討)
(学校給食法に基づく学校給食は実施しない予定)

